



～高学年が低学年の良きお手本に～

校長 進藤 卓巳

厳しかった寒さも日に日に和らぎ、春の気配を感じる頃となっていました。

とうとう私にとりまして、最後の学校だよりの原稿を書く時期になってしまいました。

平成29年度も終わりにあたり、保護者の皆様、地域の皆様には、この1年間の本校の教育活動に温かいご協力とご支援を賜りましたことを深く感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

いよいよ、明後日22日に「第79回卒業式」を迎えることとなり、数々の思い出を胸に、72名の子どもたちが卒立って行きます。一人一人が堂々と晴れやかに卒業してくれること信じています。

卒業生の保護者・ご家族の皆様、誠におめでとうございます。

さて、今年度の卒業生とは、わずか2年間のお付き合いでしたが、砂川校らしく本当に素直で男女ともに仲の良い子どもたちでした。

今年度、6年生児童とは3月に「スマイル面談」を実施しました。卒業前ということで、1年間リーダーとして頑張ってくれたことへの労いと中学校生活に向けてのエールメッセージ『勉強と部活の両立、宿題が出ない時の勉強の進め方』を伝えました。同時に、将来の夢を尋ね、そこに中学校の勉強や部活が繋がっていくことも伝えました。ぜひ、目標をもって元気に生き生きと頑張る中学校生活を送ってほしいと願っています。

この6年生たちに、私は4月から『高学年が低学年の良きお手本に』という言葉を言い続けてきましたが、子どもたちは、見事にその言葉通りに全校児童を導いてくれました。

スマイル集会や全校スマイル遠足をはじめ、運動会での組体操や学芸会での劇、何と言っても大文字大会支部予選会の3年連続トップ通過と本選での第8位入賞、歴代初の3年連続10位以内入賞など、下級生に『良きお手本の姿』を残してくれました。このように、6年生が下級生の憧れの存在であり、目標の存在であることが学校の活性化、安定化の大本であると私は確信しています。

卒業式は、一方では在校生の代表として出席している5年生との最高学年の引き渡しの式であるとも考えています。5年生にとって、卒業生から次期リーダーを引き受け、受け取る儀式でもあるのです。

式当日の卒業生の堂々とした凛々しい揃った行動は、来年度卒業式に臨む5年生の良きお手本の姿であり憧れの姿でもあります。

5年生は、また1年かけてお手本の姿を見せ続け、来年の卒業式を迎えるのです。いわば駅伝の襷渡しなのです。

卒業式当日には、子どもたち一人一人が、小学校生活での締めくくりの姿を緊張しながらも立派に堂々と見せてくれるにちがいありません。72名の卒業生の皆さんのお門出を、皆で心からお祝いしたいと思います。

3月の行事から

○ 2日（金） 車椅子贈呈式・感謝式・6年生を送る会 全校

回収したアルミ缶を掃除時間に踏み、お金に換えて車椅子を購入する取組を児童会で行ってきました。今年度は2台購入することができましたので、地域の「かがやき」さんと「ほっこり」さんに贈呈しました。

また、日々子どもたちを見守っていただいている砂川交通安全推進委員会さん、学校安全ボランティアさん、砂川女性会さん、砂川交番さん、をお招きし、日頃の感謝の気持ちを伝えました。

砂川の子どもたちは、いつもたくさんの方々に見守られて学校生活を送ることができます。ありがとうございます。

2校時には『6年生を送る会』を行いました。

下級生は、お世話になった6年生のお兄さん・お姉さんたちに感謝の気持ちを込めて、歌を歌ったり、ダンスを踊ったり、大きな声で感謝の言葉を伝えたりしました。それぞれの学年で作ったプレゼントも渡しました。

最後は6年生の番でした。お礼や下級生へ送る言葉の後、合唱がありました。とても美しい歌声が心に響き、良きお手本になりました。



4月の行事予定 (案)

日	曜	学校行事	保健行事	PTA・地域行事	部活動
1	日				
2	月				
3	火				
4	水				
5	木				
6	金				
7	土				
8	日				
9	月	着任式・始業式・入学式 スクールカウンセラー		中:入学式(午後)	
10	火				
11	水		6:身体計測 → 5:身体計測		
12	木				
13	金	給食開始 学校安全日	4:身体計測		
14	土				
15	日				
16	月	スクールカウンセラー	3:身体計測		
17	火	6:全国学力・学習状況調査			
18	水	部活動開講式 → 町別⑤集下	2:身体計測 → 1:身体計測	保:狂犬病予防接種 図:お話しの会	
19	木				
20	金	参観⑤懇談会 6:修学旅行説明会	わ:身体計測・視力・聴力		
21	土				
22	日			子ども読書の日	
23	月	委員会⑥ スクールカウンセラー	1:心電図		部活動の日 程は、4月になつてからお知らせします。
24	火	家庭訪問	3:聴力		
25	水	家庭訪問	5:聴力		
26	木	家庭訪問	検尿		
27	金	家庭訪問	検尿予備日		
28	土				
29	日	昭和の日			
30	月	振替休日			

後期学校評価アンケート結果

陽射しも少しずつ春めいてまいりました。本年度も、本校の教育活動の推進にご理解・ご協力いただきましてありがとうございました。
さて、2月に後期の「学校評価アンケート」を実施しました。この1年間の取組を検討・分析し、今年度の成果と課題を整理したうえで、来年度にさらに充実した取組を進められるようにしていきます。引き続き、保護者・地域の皆様にご支援・ご協力をいただきますようにお願い申し上げます。
また、3月19日（月）には、学校運営協議会にて分析結果を報告し、その内容について検討いただきました。そのときにいただいたご意見についてお伝えします。

児童・保護者・教職員が同じ項目について、児童は自分の行動について、保護者や教職員は、自分の行動や子どもへの働きかけについて重要度や実現度を振り返っていただきました。

番号	項目	観点	質問内容	児童 重要度	保護者 重要度	教職員 重要度	児童 実現度	保護者 実現度	教職員 実現度
1	生活に 関すること		B 進んであいさつをする	98.2	100	100	89.8	85.1	96.7
2			B 学校に楽しく通う	95.2	100	100	93.6	93.9	96.7
3			B ルールを守る	98	100	100	95.2	92	96.6
4			B 友達と仲良くする	99	99.4	100	97.1	95.5	100
5			B ていねいな言葉づかいをする	97.3	98.6	100	82.7	67.9	80
6			B 掃除や整理整頓をする	96.3	99.4	100	85.2	47.4	83.4
7			C 進んで体を動かす	97	97.5	100	86.4	68.3	90
8			BC 自分(児童)の良さを認める	87.1	99.4	100	68.4	79.1	96.7
9			BC 困ったときは先生に相談する	93.9	98.6	100	76	85.9	96.7
10			BC PTAや地域の行事に参加する	81.2	85.1	100	58.8	58	76.7
1	学習に 関すること		A 授業がわかる	96.8	99.3	100	93	79.9	100
2			A 人の話をしっかりと聞く	98.7	99.8	100	92.7	77.9	96.1
3			A 友達と協力して学習を進める	97.3	90.4	100	92	71	96.3
4			A 宿題や家庭学習をしっかりとする	97.2	99.6	100	90.7	79.8	96.2
5			A 進んで読書をする	91.9	97.3	100	69	54	77.7
1	その他	B 学校の様子を伝える	94.4	97.7	100	84.2	84.3	86.2	

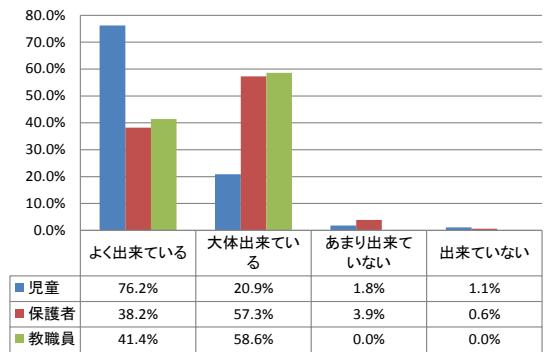
重要度は「とても重要である」「やや重要である」を合わせた結果

実現度は「よく出来ている」「大体出来ている」を合わせた結果

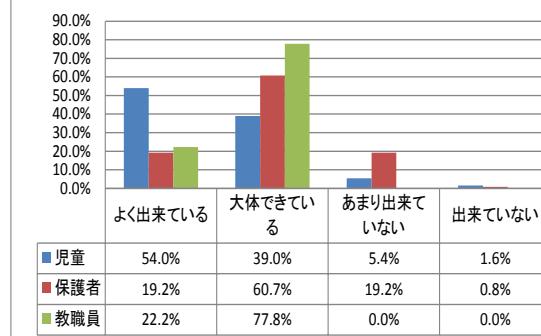
◎行動目標：自らあいさつ(コミュニケーション力)
 ・『時』を大切にし、今は何をするときか よく考えて行動する砂川の子 (確かな学力)・・・A
 ・『絆』を大切にし、今は何をするときか よく考えて行動する砂川の子 (豊かな心)・・・B
 ・『命』を大切にし、心と体を鍛える砂川の子 (健やかな体)・・・C

【生活に關すること】(実現度)

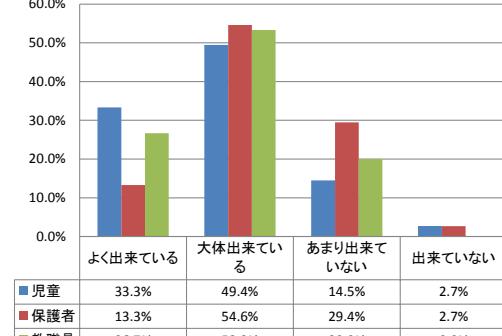
④友達と仲良くする



①授業がわかる



⑤ていねいな言葉づかいをする



砂川小学校の子どもたちは、とても仲がいいです。児童・保護者・教職員ともに実現度が高い結果となっています。各クラスで良好な人間関係を築くことを心掛けてきたことに加え、集団登校や縦割り活動など他学年とのつながりが深まるような取組の積み重ねが大きいのではないかと考えています。また、保護者や地域の方々に見守っていただいていることも安心して学校生活を送る大きな支えになっていると感じています。今後も居心地がよく温かい人とのつながりが感じられる学校を目指します。

前期に比べ、児童は3.1%，保護者は1.3%，教職員は14.8%数値が上がっています。日頃の授業での学力定着に向けての授業改善や、補習の取組に加え、ジョイントプログラムや研究会テストなどを意識し、よくわかり、着実にできるようになるにはどうすればいいかを考え、実践を積み重ねてきた結果ではないかと思います。自主学習を含めた宿題にしっかりと取り組もうとする児童の数値も上がっています。地道な積み重ねを大切にした教育活動を進めていきたいと思います。

児童・保護者・教職員ともに低い結果になりました。授業中の言葉づかいはていねいにできてきていると思いますが、それ以外の場面での言葉づかいが気になります。

その時に応じた、相手を大切にした言葉づかいができるように指導を積み重ねていきたいと思います。また、児童は大人の言動を見聞きして育っていますので、我々大人が良い言葉づかいで話すことを心掛けお手本になれるよう意識していきたいものです。

《自由記述欄より》 抜粋

- 毎日元気に楽しく学校に通うことができるは、担任の先生や先生方のおかげだと感謝しています。
- 抽象的な質問は意図がわからないことがあるので、質問を具体的にするか具体例を添えた方がよいと思いました。
- OHPはよくチェックしているので、日頃の様子をたくさんせてほしいです。
- だんだんと算数が難しくなってきますが、わからないことを理解できるまで考える力がつけばいいなと思います。
- 地域の行事はたくさんあるのですべては行けません。PTAの行事も同じです。
- 早いもので小学校生活も残りわずか。1年の頃からいい先生に恵まれ、いい仲間に囲まれ、温かい環境の中でのびのび成長できましたこと、見守って下さった先生方・地域の皆様・職員の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

《学校運営協議会より》

- 子どもの得意なもの、輝くところを見つけてほめていくことが大切。子どものよい変化が周りも動かす力になる。
- 読書については、高学年になると学習内容や行事が増え、なかなか図書館に行く時間がとれないのが現状。小さい頃から読み聞かせや本に親しむ環境を整えることにより、心の底に読書を楽しむ土台を育てることが大切。
- 子どもにどのように働きかけばよい変化がみられるか具体例を示し、共通理解することが大切。
- アンケートの項目や中身をもう少し精選し、焦点化して取り組む必要があるのではないか。